

2023年度 JKSK 事業報告書

<2023年4月1日～2024年3月31日>

NPO 法人 JKSK 女性の活力を社会の活力に

I. JKSK 会員とゲストの定例交流・勉強会 (JKSK サロン)

JKSK サロン

第153回 (2023年12月6日) 藤本三四郎氏を招き、忘年会として開催
(会場: 明治大学紫紺館)

初の試みとして一般社団法人日本秘書協会「新年賀詞交歓会」とコラボ開催をしました。
(会場: 麻布台ヒルズ)

JKSK セミナー交流会の開催

世界最高齢プログラマーの若宮正子氏を講師に招き10月9日開催しました。
(会場: 東京ウィメンズプラザ)

西館好子氏を講師に招き3月15日に開催しました。(会場: 東京ウィメンズプラザ)

II. JKSK-AUW (アジア女子大学) 連携プロジェクト

JKSK 奨学生への教育支援は引続き休止としましたが、寄付金による支援は継続実施。ただし、23年度の予算より寄付金を512,900円の寄付円とし2024年3月にAUWへ送金いたしました。

また、過去に実施した奨学生支援の検証、本プロジェクトへの会員への理解促進を図ることを目的に、メールニュースにて情報発信を行いました。

AUWとの交流を図るため、2023年4月に開催されたAUW主催のイベントに棚澤理事長、藤原理事が参加いたしました。

III. こんな生き方・・・女性100名山プロジェクト

WEB マガジン リリース

第24号 (2023年4月)

[No. 96] キムラナオミさん 「子どもたちに多様性を伝える本屋をはじめて」

[No. 97] 石井利紗さん 「鍼灸からみえる命のつながり」

[No. 98] 白井 礼さん 「広い宇宙で本来の自分を探そう#3」

第25号 (2023年7月)

[No. 99] 鈴木由佳さん 「人生、奇跡の出会いの繰り返し、いまはビールを製造販売」

[No. 100] 椎名さえのさん 「イギリス菓子でロマンを届けたい」

[No. 101] 伊勢博子さん 「学び続けて得る無形の価値(1)」

第26号 (2023年11月)

[No. 102] 伊勢博美さん 「学び続けて得る無形の価値 (2)」

[No. 103] 吉村桂充さん 「平和への祈りをこめて舞う」

[No. 104] 三浦 眞さん 「厳しさと優しさを忘れず成長を見守る相撲部屋で」

第27号 (2024年2月)

[No. 105] 秋本悠希さん 音楽家である以前に、一人の人間としてどう生きるか

[No. 106] 森 智子さん ここが好きで～特産品づくりから学んだこと

[No. 107] 大澤かほるさん 時代の色を探る

IV. 「働く女性の相談室」

- ・パワハラ・セクハラ問題について
- ・仕事と生活の両立について

2件の相談があり、理事長がそれぞれ対応しました。

V. その他

- ・ロゴを新しくし、若い世代へのアピールを心掛けました。
- ・会員カード、リーフレットを作成し、会員による広報につとめました。会員カードは希望者には有料(3,300円、送料込み)としました。
- ・会員増強に努め、新会員45名を獲得した。一方、退会者は10名であった。(現会員数110名) サポート会員は12名。
- ・子ども食堂に2万円寄付しました。

以上